公益社団法人地盤工学会　関東支部

「地盤工学のあり方ー応用地質学と地盤工学の協働を考えるー」委員会
令和元年度 第１回委員会 議事録

場　所：地盤工学会 地下 A 会議室

日　時：2019 年 7 月 11 日（木）9:30～12:20

出席者（敬称略）：末岡（委員長）、今村、海野、柿原、笠間（幹事）、勝見、木村、栗原、鈴木（幹事）、田中（耕）、田中（淳）、谷、富樫、古木（幹事）、宮田、森、横田、菊本（幹事；議事録作成）

配布資料：

1-1-01　議事次第　　1-1-02　委員会全体概要

1-1-03　活動の手順と内容，進め方（案）　　1-1-04 委員会名簿（簡易版）

1-1-05　委員会への期待・目標（各委員意見のまとめ）

議事内容：

（1）開会挨拶と委員会設立趣意の説明（末岡委員長）　　資料 1-1-02、1-1-03

- 末岡委員長から資料に基づいて研究委員会の設立趣意と活動計画（案）が説明された。
- 学会から支給される委員会予算は 7 万円/年で、主に委員会の会場費に充てられることが説明された。末岡委員長からは応募可能な外部資金について調査中であることが説明された。
- 3 年目に計画されているシンポジウム、セミナーは応用地質学会との共催がよいのではとの指摘があり、末岡委員長から成果等も考慮して検討するとの回答があった。
- 成果物の出版について、末岡委員長と田中（耕）委員が事前に行った出版会社との意見交換の内容が紹介された。

（2）各委員の自己紹介と抱負のプレゼンテーション　　資料 1-1-05

- 各委員から 2 枚のスライド、5 分程度で自己紹介と委員会活動に対する抱負が説明された。欠席者のうち宇田川委員のスライドは菊本幹事が代理で説明し、石井委員はビデオでの説明があった。
- 各委員の委員会応募時の活動希望について、菊本幹事から紹介があった。
- プレゼンに使用した各委員のスライドを委員会内で共有することが承認された。

（3）委員会活動に関する討議

- 毎回、委員会開催時に 2 名程度に各々15～30 分程度で話題提供してもらい、その後ディスカッションを行うことになった。
- 次回の委員会では今村委員、横田委員に話題提供を依頼した。次々回は栗原委員ともう一名（次回委員会で決定する予定）に話題提供を依頼する。
- 次回の委員会は 9 月頃に開催することとした。日程は委員長、話題提供者、初回委員会の欠席者および遠方から参加する委員の都合を優先することになった。

（4）その他

- メールアドレス、電話番号を含めた委員会名簿を各委員に配布することが承認された。
- 出席者には委員会の委任状を手渡した。欠席者には後日、郵送する予定である。

以　上